

藤田幸男先生略歴・著作目録

(主要経歴)

I 学歴

昭和32年	早稲田大学第一商学部卒業
昭和37年	早稲田大学大学院商学研究科博士課程単位取得
昭和43年	米国イリノイ大学大学院博士課程修了
同	米国イリノイ大学より Ph.D. 受領

II 職歴

昭和47年～平成6年	早稲田大学教授
昭和51年～昭和57年	国際会計基準委員会 スタッフ・オブザーバー
昭和57年～昭和59年	大蔵省・企業会計審議会 臨時委員
昭和58年～平成2年	国連・国際会計報告基準専門家政府間作業部会 日本政府代表顧問
平成元年～平成5年	公認会計士第二次試験委員
平成6年～平成16年	愛知学院大学商学部教授
平成6年	早稲田大学名誉教授
平成12年～平成14年	国際会計教育協会会長
平成14年～現在	国際会計教育協会最高顧問
平成15年6月 ～平成18年6月	学校法人芝浦工業大学理事長
平成16年～平成20年	愛知学院大学商学部客員教授
平成19年10月～現在	会計大学院評価機構評価委員会委員長
平成21年1月～現在	一般社団法人大学監査協会専務理事

(著作目録等)

I 単著

- 1 平成3年 *An Analysis of the Development and Nature of Accounting Principles in Japan,* Garland Publishing, N. Y.,

II 編著

- 1 平成6年1月 国際化時代と会計 中央経済社
 2 平成10年9月 21世紀の会計教育 白桃書房
 3 平成15年8月 会計を学ぶ私の一冊 白桃書房

III 分担執筆

- 1 昭和40年10月 連結財務諸表に関する一考察 青木茂男編 近代会計報告論 中央経済社
 - 連結の基準を中心として -
- 2 昭和45年3月 アメリカにおけるインターナショナル・アカウンティング研究の発展 染谷恭次郎編 経済国際化と現代会計 中央経済社
- 3 昭和48年4月 サイバネティックス 鈴木英寿編 経営学講義 青林書院新社
- 4 昭和48年3月 会計の社会学的展開 黒澤清編 黒澤清古希記念 中央経済社
 会計と社会
- 5 昭和48年4月 日本の経営の財務的特質 宇野政雄編 日本の経営環境 日本経済新聞社
- 6 昭和49年7月 繰延資産 吉永栄助・飯野利夫監修 会社の計算 上巻 商事法務研究会
- 7 昭和50年5月 貸借対照表の区分・配列 黒澤清編 新企業会計原則解説 税務経理協会
- 8 昭和51年3月 会計学の基礎 染谷恭次郎編 会計学の学び方 白桃書房
- 9 昭和52年5月 財務諸表 早稲田大学会計学研究室 最新簿記通論 中央経済社
- 10 昭和53年12月 会計と会計学の生成・発展 染谷恭次郎著 会計学 中央経済社
- 11 昭和54年6月 収益性分析の意義と視点 染谷恭次郎・小川洵編 収益性分析 同文館出版株式会社
- 12 昭和54年11月 会計理論の根底にあるもの 飯野利夫先生 財務会計研究 国元書房
 - ペイトンの所説を中心として - 還暦記念論文集刊行会
- 13 昭和55年4月 国際会計 横浜市立大学会計学研究室編 現代会計学基礎講座1 会計総論 同文館出版株式会社
- 14 昭和55年11月 会計原則の役割と構造 山榎忠恕編 体系近代会計学 I 会計学基礎理論 中央経済社
- 15 昭和58年6月 会計基準の国際的調和化をめぐる国連の活動 染谷恭次郎博士 財務会計の基礎と展開 中央経済社
 還暦記念会編

- | | | | | | |
|----|----------|--|---|--|------------------------|
| 16 | 昭和58年 6月 | イギリスにおける資金情報の開示 | 小川洸編 | 現代資金会計の
動向 | 国元書房 |
| 17 | 昭和58年 6月 | 資金情報の開示をめぐる国際的動向 | 小川洸編 | 現代資金会計の
動向 | 国元書房 |
| 18 | 昭和61年 | Accounting and Reporting in Japan | OECD | <i>OECD
Harmonization
of Accounting
Standards,
Changing
International
Financial
Markets and
Their Impact on
Accounting</i> | OECD |
| 19 | 平成 4年 | Recent Activities of the United Nations toward International Harmonization in Accounting and Reporting | Center for International Education and Research in Accounting, University of Illinois | <i>Changing
International
Financial
Markets and
Their Impact on
Accounting</i> | University of Illinois |
| 20 | 平成 7年11月 | 会計の基本原則 - 「企業会計原則」の一般原則に関連させて - | 飯野利夫先生
喜寿記念論文集
刊行会 | 財務会計の研究 | 税務経理協
会 |
| 21 | 平成 6年 1月 | 国際化時代と会計 | 藤田幸男編著 | 国際化時代と会
計 | 中央経済社 |
| 22 | 平成 6年 1月 | 国際会計論の新展開 | 藤田幸男編著 | 国際化時代と会
計 | 中央経済社 |
| 23 | 平成 8年11月 | 国際会計の課題 | 飯野利夫・矢澤
富太郎監修 | 現代会計理論と
会計実践 | 税務経理協
会 |
| 24 | 平成10年 9月 | 21世紀の大学教育の理念 | 藤田幸男編著 | 21世紀の会計教
育 | 白桃書房 |
| 25 | 平成10年 9月 | 21世紀の会計教育の展望 | 藤田幸男編著 | 21世紀の会計教
育 | 白桃書房 |
| 26 | 平成14年 7月 | 会計基準の設定機関について | 現代会計研究会
編 | 現代会計研究 | 白桃書房 |
| 27 | 平成15年 9月 | 会計社会学への道 -Talcott Parsons, "the Law and Social Control" in William M. Evan (ed.), <i>Law and Sociology</i> , 1962- | 藤田幸男編著 | 会計を学ぶ
の一冊 | 私
白桃書房 |

IV 共訳・監訳

- | | | | | |
|---|----------|----------------------------------|---------------------|---------|
| 1 | 昭和38年 5月 | アメリカ会計協会『直接原価計算』 | 染谷恭次郎監訳,
森藤一男と共訳 | 日本生産性本部 |
| 2 | 昭和38年11月 | アメリカ病院協会『病院の原価計算』 | 染谷恭次郎監訳,
針谷達志と共訳 | 医歯薬出版 |
| 3 | 昭和40年 6月 | アメリカ会計協会『キャパシティ・コストの
会計』 | 染谷恭次郎・新井
清光と共訳 | 日本生産性本部 |
| 4 | 昭和57年11月 | ロイド・C・ヒース『財務報告と支払能力の評
価』 | 鎌田信夫と共訳 | 国元書房 |
| 5 | 昭和59年 4月 | ベドフォード『利益決定論 - 会計理論的フレー
ムワーク』 | 大藪俊哉と共訳 | 中央経済社 |

- 6 平成12年7月 合衆国会計検査院『アメリカ会計プロフェッショナル』 八田進二と監訳 白桃書房

V 論文等

論文

- | | | | |
|----|----------|---|---|
| 1 | 昭和34年 | 修士学位論文『運転資本の財務管理理論的考察』 | 早稲田大学 |
| 2 | 昭和43年 | Ph.D. 学位論文 <i>An Analysis of the Development and Nature of Accounting Principles in Japan</i> | イリノイ大学 |
| 3 | 昭和33年3月 | 財務管理論の問題点 | Accounting Study
(会計学研究) |
| 4 | 昭和34年3月 | 運転基本の概念について | 商経論集 |
| 5 | 昭和34年10月 | 低価主義に対する疑問
-ペートン教授の所説を中心として- | Accounting Study
(会計学研究) |
| 6 | 昭和35年4月 | ソビエトにおける会計技術・他(染谷恭次郎と共著) | 生産性 |
| 7 | 昭和35年10月 | 低価主義における時価概念の吟味 | Accounting Study
(会計学研究) |
| 8 | 昭和37年6月 | 直接原価計算とアメリカ税法 | 生産性 |
| 9 | 昭和37年11月 | 経営ビブリアグラフィ 資金管理 | 近代経営 |
| 10 | 昭和38年7月 | 公表する財務諸表としての資金運用表 | 産業経理 |
| 11 | 昭和38年11月 | 残余持分理論と資産の測定基準 | 早稲田商学 |
| 12 | 昭和38年12月 | 事業部組織と業績の評価 | 経営教室 |
| 13 | 平成8年秋 | The Evolution of Financial Reporting in Japan | <i>The International
Journal of Accounting
ビジネスレビュー</i> |
| 14 | 昭和44年7月 | アメリカ財務会計方法論の展開
- H.T. ダインツァーの諸説を中心として - | ビジネスレビュー |
| 15 | 昭和44年7月 | 特別寄稿 原価分析と利益計画-1 計画と統制のための
予算 | 企業会計 |
| 16 | 昭和44年7月 | 日本の企業の財務的特質-日・米財務比率の比較から- | 産業経理 |
| 17 | 昭和44年8月 | 特別寄稿 原価分析と利益計画-2 標準原価と差異分析 | 企業会計 |
| 18 | 昭和44年9月 | 特別寄稿 原価分析と利益計画-3 マーケティング収益
性の分析 | 企業会計 |
| 19 | 昭和44年10月 | 特別寄稿 原価分析と利益計画-4 計画と統制のための
損益分岐分析と利益・操業度分析 | 企業会計 |
| 20 | 昭和44年11月 | 特別寄稿 原価分析と利益計画-完 資本予算と評価技術 | 企業会計 |
| 21 | 昭和45年5月 | 共同研究 測定機能と測定基準 | 企業会計 |
| 22 | 昭和45年6月 | 共同研究 伝達機能と伝達基準 | 企業会計 |
| 23 | 昭和46年2月 | 貸借対照表原則の修正点をめぐって 貸借対照表の区分・
配列税経セミナー | 企業会計 |
| 24 | 昭和47年6月 | 社会的システムとしての会計原則 | 企業会計 |
| 25 | 昭和48年9月 | 企業の社会的責任と会計のあり方 | 企業会計 |
| 26 | 昭和48年 | アメリカにおける企業利益概念の発展-アレキサンダー論
文の位置づけ | ビジネスレビュー |
| 27 | 昭和49年3月 | Window on the World Japan: Expansion of the Auditor's
Function | <i>The Accountant's
Magazine</i> |
| 28 | 昭和49年10月 | 財務公開と重要性 | 企業会計 |

29	昭和50年12月	国際会計基準制定の歩み	早稲田大学商学研究科 紀要
30	昭和53年2月	会計教育と会計実践の国際的調和を求めて	企業会計
31	昭和53年2月	工事契約の会計について－国際会計基準公開草案第十二号の解説－	商事法務
32	昭和53年12月	会計基準の設定について	企業会計
33	昭和54年2月	会計基準の設定主体について（日本会計研究学会賞受賞）	会計
34	昭和54年2月	会計基準と法	会計ジャーナル
35	昭和54年8月	イギリスにおける資金情報の開示	企業会計
36	昭和55年12月	Development of International Accounting	<i>Waseda Business and Economic Studies</i>
37	昭和55年12月	最近の中国の会計事情－研究、教育および実践を中心として－	企業会計
38	昭和56年	Development of Accounting Principles after World War II	<i>Waseda Journal of Asian Studies</i>
39	昭和57年12月	会計方針	会計ジャーナル
40	昭和61年9月	国際理解のための会計教育と会計研究	企業会計
41	平成2年3月	会計基準の国際的調和化は進むか	企業会計
42	平成4年9月	アメリカにおける会計教育改善の動き	企業会計
43	平成6年3月	会計と社会	早稲田商学
44	平成6年10月	国際会計基準の回顧と展望	JICPA ジャーナル
45	平成7年11月	会計情報の有用性と属性	駿河台経済論集
46	平成8年7月	会計の基礎概念	産業経理
47	平成10年11月	マテシッチ教授が歩んだ道	会計
48	平成12年4月	国際会計基準のゆくえ	JICPA ジャーナル
49	平成13年6月	国際会計基準に想う	月刊監査研究
50	平成14年11月	私大の経営危機回避と理事・監事の役割	私学経営
51	平成19年12月	会計倫理をどのように学び、教えるか	会計・監査ジャーナル
52	平成20年10月	会計大学院で学ぶもの	企業会計

紹介・座談会・その他

1	昭和44年4月	内外文献閲覧室 ロバート R. スターリング稿 「保守主義：伝統的な会計学における基本的な評価原則」	企業会計
2	昭和44年7月	内外文献閲覧室 Floyd A. Beams, Indications of Pragmatism and Empiricism in Accounting Thought	企業会計
3	昭和44年10月	内外文献閲覧室 R.K. Mautz and K. Fred Skousen, Some Problems in Empirical Research in Accounting	企業会計
4	昭和45年1月	内外文献閲覧室 John P. Fertakis, On Communication, Understanding, and Relevance in Accounting Reporting	企業会計
5	昭和45年4月	内外文献閲覧室 John T. Wheeler, Accounting Theory and Research in Perspective	企業会計
6	昭和45年7月	内外文献閲覧室 Lyn D. Pankoff and Robert L. Virgil, On the Usefulness of Financial Statement Information	企業会計
7	昭和45年10月	内外文献閲覧室 A.C. Littleton, Factors Limiting Accounting	企業会計
8	昭和45年9月	ポレミータ (1) オリエンテーション	企業会計

- | | | | |
|----|----------------|---|------------------------------------|
| 9 | 昭和45年10月 | ボレミック (2) メタ会計学の生成 (マテシッチ理論を中心として) | 企業会計 |
| 10 | 昭和45年11月 | ボレミック (3) 適応行動のための会計理論の形成 (チェンバース理論を中心として) | 企業会計 |
| 11 | 昭和45年12月 | ボレミック (4) 会計学における操作主義の展開 (ベッドフォード理論を中心として) | 企業会計 |
| 12 | 昭和46年1月 | ボレミック (完) 明日の会計学を求めて (ASOBAT を中心として) | 企業会計 |
| 13 | 昭和48年10月 | 学問と人 / ベッドフォード教授と私 | 産業経理 |
| 14 | 昭和50年1月 | 国際会計の窓 (1) 英国における会計基準 | 産業経理 |
| 15 | 昭和50年2月 | 国際会計の窓 (2) 会計基準の設定 - オランダのスタディ・グループの報告書をめぐって - | 産業経理 |
| 16 | 昭和50年3月 | 国際会計の窓 (3) 国際会計基準とフランスの会計規定 (1) | 産業経理 |
| 17 | 昭和50年5月 | 国際会計の窓 (4) 国際会計基準とフランスの会計規定 (2) | 産業経理 |
| 18 | 昭和50年7月 | 国際会計の窓 (5) オーストラリアにおける会計基準 | 産業経理 |
| 19 | 昭和56年1月 | 座談会 会計学における研究・教育のあり方 | 企業会計 |
| 20 | 平成5年1月 | インタビュー構成 アメリカにおける会計教育の改善 - AAA を中心に (G.L. Sundem) | 企業会計 |
| 21 | 平成6年2月
~12月 | ずいひつ あのみちこのまち | 会計人コース |
| 22 | 平成7年3月 | 座談会 大学における会計教育について考える | 駿河台経済論集 |
| 23 | 平成13年7月 | 会計の心 - いま、会計基準に求められるもの - | 経理情報 |
| 24 | 昭和44年2月 | 書評 ダインツァー著 財務会計モデルの方法論的諸前提 | 早稲田商学 |
| 25 | 昭和61年2月 | 書評 大雄令純著 比較会計論 - アジア諸国の場合 | 企業会計 |
| 26 | 昭和62年1月 | 書評 青柳文司著 アメリカ会計学 | 企業会計 |
| 27 | 平成11年8月 | 書評 合崎堅二監修 黒澤会計学研究 | JICPA ジャーナル |
| 28 | 平成19年6月 | 書評 柴健次編著 会計教育方法論 | 企業会計 |
| 29 | 昭和57年10月 | 辞典 (項目執筆) | 黒澤清編『会計学大事典』東洋経済新報社 |
| 30 | 平成13年6月 | 辞典 (項目執筆) | 神戸大学会計学研究室編『第5版会計学辞典<改訂増補版>』同文館 |
| 31 | 平成13年9月 | 辞典 (項目執筆) | 森田哲彌・岡本清・中村忠編『会計学大事典[第4版増補版]』中央経済社 |

高等教育論(1) (『IDE・現代の高等教育』) (民主教育協会)

(論文)

1	昭和50年7月	マスプロ大学のゼミ－早稲田大学の場合－	160号
	～8月		
2	昭和51年7月	現役大学生と校風－一人の早稲田万の巣立ち－	170号
3	昭和53年10月	商業高校からの進学の一断面	193号
4	昭和54年2月	大学の専門職教育は果たされているか－商学－	197号
	～3月		
5	昭和56年2月	「大学基準協会」について	222号
6	昭和58年2月	早稲田大学の百年－その光と影－	238号
7	昭和58年10月	早稲田大学における留学生	245号
8	昭和59年6月	大学基準協会における大学評価	252号
9	昭和60年7月	早稲田大学における大学院留学生	263号
10	昭和62年1月	大学はどこまで国際化できるか	278号
	～2月		
11	昭和62年7月	大学基準協会による「大学自己評価」の検討	284号
12	昭和64年1月	アメリカの学長－リーダーシップの先頭に立つ人たち－	299号
13	平成2年7月	大学の授業－『大学授業の研究』を読んで－	315号
14	平成3年1月	次第の財政・新しい財源を求めて	321号
15	平成4年3月	私立大学の財政－20年の歩み－	333号
16	平成4年5月	早稲田大学国際部の30年	335号
	～6月		
17	平成5年7月	修士課程教育の新展開－経営学・商学系－	347号
18	平成6年6月	商学・経営学部教育の現状と将来	356号
19	平成7年4月	インディペンデント・スタディ	365号
20	平成9年5月	公開講座による大学開放－愛知学院大学－	387号
	～6月		
21	平成10年8月	21世紀の大学専門教育－世界に通用する職業会計士の養成－	400号
	～9月		
22	平成12年7月	私立大学の評価と監事の役割	420号
	～8月		
23	平成13年10月	大学院と私学経営	433号
	～11月		
24	平成15年4月	私大経営と危機管理	448号
25	平成17年6月	経営からみた教員	471号
26	平成18年6月	経営組織の改善と意識の改革	481号
27	平成19年8月	会計大学院の第三者評価	493号
	～9月		
28	平成20年4月	職員の育成－私大連の試み	499号
29	平成20年10月	会計大学院の認証評価	504号
30	平成21年7月	会計大学院の課題	512号

(座談会)

- | | | | |
|---|----------|------------------|------|
| 1 | 平成3年6月 | 大学審議会答申をめぐって | 325号 |
| 2 | 平成10年10月 | 大学評価－何のための大学評価か－ | 401号 |

(一滴)

- | | | | |
|----|----------------|----------------|------|
| 1 | 平成1年5月 | 大学は今天下太平 | 303号 |
| 2 | 平成2年1月 | 大学教育と教科書 | 310号 |
| 3 | 平成3年4月 | 私語はこわくない | 323号 |
| 4 | 平成4年9月 | 変わらない入試 | 338号 |
| 5 | 平成5年4月 | セミナーが変わった | 344号 |
| 6 | 平成7年2月 | 教員の多様化 | 363号 |
| 7 | 平成8年8月 | 私大の財政と教員の処遇 | 379号 |
| 8 | 平成10年5月 | 甘く見られている大学 | 397号 |
| 9 | 平成12年3月 | 私大の入試－祭は終わった－ | 416号 |
| 10 | 平成13年9月 | 学力低下・人間低下 | 432号 |
| 11 | 平成15年1月
～2月 | 私立大学のトップマネジメント | 446号 |
| 12 | 平成18年1月 | 羨 | 477号 |
| 13 | 平成19年5月 | 誇りと恥 | 490号 |
| 14 | 平成20年4月 | 自然と人為 | 499号 |
| 15 | 平成20年12月 | 公と私 | 506号 |
| 16 | 平成21年8月
～9月 | 師と資 | 513号 |

(書評)

- | | | | |
|---|---------|----------------------------|------|
| 1 | 平成4年1月 | 天野郁夫著『日本の大学像を求めて』 | 331号 |
| 2 | 平成9年7月 | ブレネマン著／宮田敏近訳『リベラルアーツ・カレッヂ』 | 388号 |
| 3 | 平成20年6月 | 早川和夫著『権力に迎合する学者たち』 | 501号 |

高等教育論 (2)

(論文)

- | | | | |
|---|----------|----------------------|---------------|
| 1 | 昭和49年4月 | コミュニティ・センターの思い出 | 『早稲田フォーラム』4号 |
| 2 | 昭和51年6月 | 私立大学におけるカリキュラムの在り方 | 『早稲田フォーラム』13号 |
| 3 | 昭和54年8月 | 共通一次試験をどのようにうけとめるべきか | 『早稲田フォーラム』26号 |
| 4 | 昭和61年8月 | 国際関係学系独立大学院を構想して | 『早稲田フォーラム』51号 |
| 5 | 平成16年9月 | 21世紀の開かれた大学 | 『商学研究』45巻1-2号 |
| 6 | 平成16年11月 | 工学教育に望むもの | 『工学教育』52巻6号 |

